知恵の樹

growing in OZUKA

広島市立大学
附属図書館報

第７０号　２０１６年７月

特集　異文化に出会う本 ――― １～４
いちだい知のトライアスロン 関連事業報告 ――― ５
わたしの一冊 ／ LOOK HERE! ――― ６

今回は、「異文化に出会う本」を特集します。
本を通し、異文化との出会いを求めて旅にでかけてみませんか。
１冊を読み終えた頃には、きっと新しい世界が広がっているはずです。

［写真］米国・オレゴン州のダンズミュアを通る線路。ここを歩いていくとモスブレー滝に至る。
４人の少年達のひと夏の冒険を描いた映画「スタンド・バイ・ミー」のロケ地。編者撮影。
原作：スタンド・バイ・ミー　スティーヴン・キング著【1F トライアスロン　933/キン】　＊DVD も所蔵有

異文化に出会う10冊

「知恵の樹」の編集スタッフが、
異文化へと誘う10冊をご紹介します。

※【　】内は配架場所と請求記号です。

インドのことはインド人に聞け!

中島岳志編著　講談社　2009年　【3F 302.25/ﾅｶ】

本書はインドのメディアがインド国内に向けて書いた記事をテーマ別に取り上げ、それに著者が解説を加えたものです。とても直接的なタイトルですが、インド国外からの視点でなくインド国内からの視点での現代インド事情を日本に紹介することを意図しています。インドの地域研究者であり、報道ステーションの解説者としてもテレビで見かける中島岳志さんがわかりやすい言葉で解説してくれています。　（松）

図説アラビアンナイト　新装版

西尾哲夫著　河出書房新社　2014年【3F 929.76/ﾆｼ】

ご存知奇想天外な千と一夜の物語。原型が作られた中世イスラーム世界は、当時の先進技術が開花した黄金時代。バグダードは唐の長安に並ぶ世界有数の大都市でした。この時代の社会生活の解説を読みながら、中世イスラーム世界の豊かな文化と世界観に思いをはせてはいかがでしょう。と同時に、この物語が、近世ヨーロッパの東洋趣味（オリエンタリズム）や中東観に与えた大きな影響にも目を向けてみましょう。　（田）

在中日本人108人のそれでも私たちが中国に住む理由

在中日本人108人プロジェクト編
阪急コミュニケーションズ　2013年
【1F ﾄﾗｲ 334.42/ｻﾞｲ】

中国で反日デモが激化した1年後に出版された本です。当時中国各地で暮らしていた普通の日本人一人ひとりが感じた気持ちが率直に語られています。例えばこういうとき、外野にいる私たちは表面だけを見てステレオタイプに「文化が違うから」と思いがちではないでしょうか。物事は当事者にとってそんなに単純なものではなく多様で奥深い、ということに気づかせてくれる内容です。　（松）

シェイクスピアを盗め!

ゲアリー・ブラックウッド著　白水社　2001年
【3F 933/ﾌﾞﾗ】

1600年ごろのロンドンが舞台の小説です。主人公のウィッジは14歳の孤児。前主人の下で速記術を身につけた彼は、新しく買い取られた主人の命を受け、新作芝居『ハムレット』を速記して盗むために劇場にもぐり込みます。やっとの思いで書きとめたメモ帳を盗まれたことで、今度は劇団にもぐり込むことになります。
シェイクスピアが所属した一座の本拠地であるグローブ座をはじめ、当時のロンドンの様子がいきいきと伝わってきます。　（村）

英国パブ・ストーリー

吉岡宏文・写真　東京書籍　1997年
【3F 293.3/ﾖｼ】

ロンドンの街並みやシェイクスピア観劇を楽しんだ後は、パブに立ち寄ってみてはいかがでしょう。パブは"public house"の略で、もともとは宿屋の意味です。その後、宿屋と居酒屋を兼ねる店ができ、パブの起源になったようです。単にお酒を楽しむためだけの存在ではなく、居心地や雰囲気のよさがパブの魅力です。
本書で紹介しているパブは、みなさんが訪ねた折には状況が変わっているかもしれませんが、その時はお気に入りのパブを探してみてくださいね。　（村）

モーターサイクル・ダイアリーズ

エルネスト・チェ・ゲバラ[著]
角川書店　2004年【3F 296.09/ｹﾞﾊﾞ】

キューバ革命の英雄で知られるチェ・ゲバラの青春旅行記です。友人と小さなバイク１台で南米大陸を横断しようという無鉄砲な旅。ハチャメチャな道中、様々な出来事が起こり、色んな人々に出会います。キラキラとした旅のあいだに、彼が目にした南米の現状も多く書かれています。希望と夢、その裏側にある失望と現実。ひとりの医学生が革命の英雄へとなる原石のような旅を記した１冊です。（倉）

ハワイイ紀行：完全版

池澤夏樹著　新潮社　2000年【3F 915.6/ｲｹ】

初めてカウアイ島を訪れた時、美しいタロイモ畑に感動し、パイナップルの大型農園でなく、その光景がハワイイ人の原風景なのだと教えられてはっとしました。この本では、リゾートだけではないハワイイの素顔が丁寧な取材によって綴られています。歴史、自然と人の関わり、言語、フラの由来、星を羅針盤に進む伝統航海術等々。どうぞハワイイのスピリットを感じてください。（野）

＊「ハワイ」は島の言葉では「ハワイイ」と呼ばれています。

隣のアボリジニ：小さな町に暮らす先住民

上橋菜穂子著　筑摩書房　2010年【1F ﾄﾗｲ 389.71/ｳｴ】

「精霊の守り人」の著者・上橋菜穂子さんが大学院生時代に行ったフィールドワークの記録です。「アボリジニ」とひとくくりにされがちなオーストラリアの先住民族の人々を、「自然の民」や「植民地支配の犠牲者」という視点だけに囚われず、伝統社会と白人社会の狭間で悩みながらもたくましく暮らす地域の「お隣さん」としていきいきと描いています。これからフィールドワークを始める人にもおすすめです。　（野）

イニュニック：生命：アラスカの原野を旅する

星野道夫[著]　新潮社　1993年【3F 295.39/ﾎｼ】

アラスカの自然と動物、人々を取り続けた写真家、星野道夫氏のエッセイ。イニュニックとは現地の言葉で生命という意味を持ちます。自然のなかにある生命たちを撮り、自然とともに生きる人々との交流を綴っています。自然とは・生命とは・人生とは―。星野氏の優しく繊細な言葉の数々に、心がすっと癒されます。旅に出る前だけでなく、あなたの心のトランクケースへぜひ１冊どうぞ。私は同氏の『旅をする木』からこの本に出会いました。こちらもぜひ読んでみてください。　（倉）

アフリカの音の世界：音楽学者のおもしろフィールドワーク

塚田健一著　新書館　2000年【3F 762.4/ﾂｶ】

去年退官された塚田先生のエッセイ。アフリカの音を求めてさまざまな場所を旅する先生の驚きや感動を一緒に体感できます。「あえて合わせない美的意識」にそうそう、とうなずき、「人は生まれながらにして歌い踊るものなんだ」という場面に現代日本との違いを垣間見ます。サハラ砂漠以南のアフリカを訪れた時は、旅するリズム「ベル・パターン」の「タン・タン・タタン・タン・タタン」のリズムを探してみては。　（田）

番外編　音で異文化に触れる

CDブック全集（全80巻）

地球の音楽：
フィールドワーカーによる音の民族誌

監修：藤井知昭　日本ビクター　1992年
【3FAV 資料 C762/ﾁｷ/1～80】

世界の大部分をカバーした音のエスノグラフィー（民族誌）の集大成です。塚田健一先生が録音・解説を担当されている「ムカンダの歌　：　ルヴァレの秘密結社の音楽」（地球の音楽：37）もあります。AVコーナーで視聴できます！

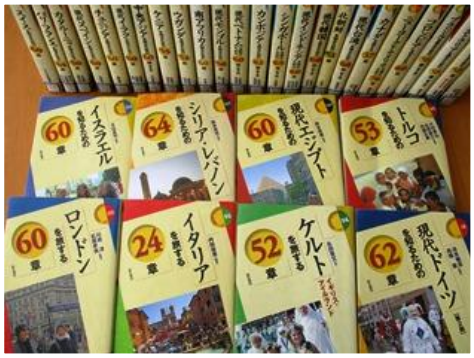
さらに理解を深めるために

海外の社会事情と文化を学ぶ本

＜観光コースでない＞ シリーズ　高文研

その地域の第一線のジャーナリストや研究者等によって執筆された、各地域の歴史、戦争、民族、文化、光と影を伝える異色のガイドシリーズです。
その地をもっと深く旅したい方に最適の案内書です。

●この本を探す時は･･･
図書館蔵書検索システム(OPAC)で、「観光コースでない」(「 」は不要)と入力して検索してください。



＜エリア･スタディーズ＞ シリーズ　明石書店

「〇〇を知るための〇章」のタイトルでおなじみの、世界各国・地域の概要をわかりやすく解説した人気シリーズです。地域研究の入門書としてだけでなく、旅先の文化や社会状況を学ぶにもぴったりです。

●この本を探す時は･･･
図書館蔵書検索システム(OPAC)で、「エリア･スタディーズ」(「 」は不要)と国名などを入力して検索してください。

先人の異文化体験の記録

●世界の旅行記 101　樺山紘一編
新書館 1999 年　【2F 290.9/カバ】

マルコ・ポーロ、ダーヴィン、イザベラ・バード、河口慧海、レヴィ・ストロース等々、紀元前から現代までの古今内外の著名な旅行記 101 冊が紹介されています。新たな出会いと発見を求めて旅した先人たちの冒険と異文化体験の記録をひもといてみては。

こんな雑誌もあります！

●National geographic 【3F　雑誌コーナー】
通称「ナショジオ」。地球上で起きている様々な事象やニュースを美しい写真とともに紹介しています。英文。

●アジ研ワールド･トレンド【3F　雑誌コーナー】
アジア等の発展途上地域の政治･経済･社会の動向を紹介

●月刊　みんぱく　【3F　雑誌コーナー】
国立民族学博物館の広報誌。世界の国々の最新情報が掲載されています。

＊一般和雑誌のバックナンバーは2F にあります。

より豊かな異文化コミュニケーションのために･･･

●世界比較文化事典 ：60 カ国
T.モリスン他 著　マクミランランゲージハウス
1999 年　【3F レファレンス　R361.42/モリ】

世界 60 カ国の文化的特徴、風習、ボディランゲージなどが、ビジネスパーソンの視点でわかりやすくまとめられています。A 国の「常識」は、B 国の「非常識」であることも。約 20 年前に出版された本ですが、異文化理解に十分役立ちます。読み物としてもおすすめです。日本の項目も必読。

●世界の故事名言ことわざ ： 総解説 ：
知りたい言葉の由来をよむ知識を育むことば事典
江川卓他著　自由国民社 2009 年【3F 813.4/エガ】

「約束は雲、実行は雨」（めったに雨が降らないアラビア半島のことわざ）、「ろうそく消せば、皆、美人」（タイのことわざ）等々、ことわざから垣間見える、その地域の風土や風習、民族性や世界観が面白いです。トリビア満載。日本語や言葉の由来の勉強にもなります。

いちだい知のトライアスロン 関連事業報告

平成 27年度コメント大賞 ＆ 二代目「知の鉄人」表彰式

４月２７日(水)、図書館３階ラーニングコモンズ「いちコモ」で、『いちだい知のトライアスロン平成２７年度コメント大賞＆二代目「知の鉄人」表彰式』を開催しました。
受賞したみなさん、おめでとうございました！
表彰式の様子は知トラ Web サイトの「ちょっと一言」でご覧ください。

〈コメント大賞〉国際学部　繁本美歩さん

〈入賞：図書部門〉
芸術学部　真下玉女さん
芸術学部　山田瞳子さん
芸術学部　竹谷美希さん
国際学部　来田卓哉さん
情報科学部　舟山　理さん

〈入賞：映画部門〉
芸術学部　山田瞳子さん

〈入賞：美術展部門〉
芸術学部　山田瞳子さん

※歴代の受賞コメントは知トラ Web サイトの「コメント大賞」で読めます。

〈二代目「知の鉄人」〉情報科学部　舟山　理さん

「知の鉄人」とは・・・
図書50点、映画25点、美術展覧会15点を含む計120点の感想レポートやおススメコメントを投稿した学生は、「知の鉄人」として認定されます。

出張講座@八丁座 －「殿、利息でござる！」－

５月 28 日（土）、初めて中区の八丁座で出張講座を開催し、映画「殿、利息でござる！」の鑑賞を行いました。参加者は学内限定で約９０名でした。上映に先立ち、国際学部教授・佐藤深雪先生による「『殿、利息でござる！』－『国恩記』から映画を読む-」と題した講演がありました。江戸時代の道徳思想についての言及と参考文献も紹介していただきました。参加者のほとんどが、八丁座は初体験だったようです。講演も映画も好評で、この作品へのおススメコメントがたくさん投稿されています。映画を観た方はぜひコメントを投稿してくださいね。

※おススメコメントは知トラ Web サイトの「推薦作品データベース」で閲覧できます。
※原作の『無私の日本人』磯田道史著は、図書館 3F と1F トライアスロンコーナーにあります。請求記号【281.04/イツ】

ブックハンティング@丸善　広島店

６月４日（土）、丸善広島店で、今年度１回目のブックハンティングを開催しました。１０名の学生が参加し、知のトライアスロンコーナーに並べる約 100 冊を選んでくれました。参加者からは、「こんなにもたくさんの分野の中から本を探すのは初めてでした」など様々な感想がありました。当日の様子は知トラ Web サイト「ちょっと一言」でくわしく報告しています。購入した図書は、７月中旬に３階カウンター前でお披露目をする予定ですので、楽しみにしていてくださいね。
次回は秋に開催予定です。みなさまのご参加をお待ちしています。

詳しくは　知のトライアスロン Web サイト　https://triathlon.hiroshima-cu.ac.jp/　をご覧ください。

市大（いちだい）コーナー新着図書

市大コーナーでは、本学の先生や卒業生が出版した本や各学部の紀要などの大学の出版物を紹介しています。

『平和と安全保障を考える事典』　広島市立大学 広島平和研究所編

わたしの一冊

国際学部　飯島　典子　准教授

『落語でブッダ ： 落語がわかる仏教が楽しくなる』
（NHKテレビテキスト 趣味Do楽）
釈徹宗 講師　日本放送協会 NHK出版 編集　NHK出版　2013年

おなじみのお笑いでございます。えー、込み入った深遠な話をわかりやすく伝える。なかなか凡人ができることじゃござんせん。ただ必要に迫られれば人ってぇもんは訓練と経験を積んでゆく内に多少は分かってまいります。しかし聞いた人が更にそれを「人に話したくなる」かどうか、ってぇとこれまた一段と非凡な噺手の技量が必要になってまいります・・。

この難題解決にヒントをくれるのが仏教の説法と落語という意外な（？）コラボレーションで、本書にはその名作とも言える落語 7 編（あと 1 編は仏教とは関係のない落語）が紹介されている。元来に落語のルーツは説法にあり、それが後世江戸になって娯楽として完成してゆくのだが、それでも仏法の教えが抹香臭くならずに伝わってくる所は落語のエンターテインメントの洗練度の高さを示していよう。

実は落語のネタは諸外国の小話であることが多く、案外国際的である。その例が本書の落語の一つ「松山鏡」で、如何に凡人が己の「主観」に苦しめられているか、が描かれている。興味ある方は諸説あるこの元ネタがどこにあるのか調べてほしい。

本書に載っている 8 編の中でもユーモアたっぷりの禅問答がハイライトとなる「蒟蒻（こんにゃく）問答」は噺手の仕草が秀逸である。面白おかしく落語を聞いている内に聴衆は仏法の一端を覚えてしまう。宗教哲学と娯楽。一見相反するように見える二者がごく自然に融合しているのが仏教を下敷きにした落語なのである。

この本は図書館 3 階にあります。【3F 180/シヤ】
※【　】内は配架場所と請求記号です。

LOOK HERE!

開館時間の変更について

定期試験前後、夏休み中は開館時間が変わります。詳しくは、Webサイトの図書館カレンダーでご確認ください。
＊土曜日、日曜日、祝日、8月12日＆8月15日（全学休業日）は休館です。8月11日も祝日のため休館です。ご注意ください。

区　分	変更となる期間	開館時間
延長開館期間	7月21日（木）～　8月　9日（火）	8：45～20：00
夏季休業期間	8月11日（木）～　9月30日（金）	8：45～17：00

夏季休業期間中の特別貸出について

夏季休業に伴い、7月28日（木）から、図書の貸出期間を延長します（雑誌、参考書、知トラコーナーの図書は除く）。

区　分	特別貸出期間	返却期限
学　部　生	7月28日（木）～　9月23日（金）	10月10日（月）
大学院生	7月28日（木）～　9月　7日（水）	10月10日（月）

蔵書点検に伴う臨時休館について

図書館蔵書点検作業のため、8月24日(水)～8月31日(水)まで臨時休館します。
休館中の資料の返却は、ブックポストへお願いします。

★最新情報は図書館Webサイト http://www2.lib.hiroshima-cu.ac.jp/ でご確認ください。

編集後記

今回の特集は「異文化に出会う本」です。旅をはじめ様々な観点から、「異文化理解」のきっかけになるような本を、編集スタッフで選んでみました。異なる文化の中に身を置くことで、ものの見方が 180 度変わるような体験をすることもあれば、逆に、人間ってみな同じなんだなと感じることもあります。そんな個人レベルでの気づきが、世界をよりよい場所にする第一歩になりますように。この夏は、本を通して、異文化体験の旅にでかけてみてはいかがでしょうか。Bon Voyage!

2016年7月1日発行
広島市立大学附属図書館
広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
TEL ：（082）830-1508
FAX ：（082）830-1659
E-mail　tosho@lib.hiroshima-cu.ac.jp
http://www2.lib.hiroshima-cu.ac.jp